

はちの医師会 じふ

NO. 646

令和 5 年 4 月 20 日

八戸市医師会



巻頭言 紙媒体のゆくえ

(表紙題字：小坂康美)

目 次

表紙絵解説	大池 薫 ..	2
☆巻頭言☆ 紙媒体のゆくえ	金田 裕治 ..	3
令和5年3月理事会・役員会		4
令和5年3月定例理事会		5
八戸市医師会立八戸准看護学院第62回卒業証書授与式		15
☆学 術☆		
第476回八戸外科集談会		22
令和4年度母子保健講習会		23
☆臨床検査・診療メモ☆ 思春期早発症		25
健康教室		26
人・ひと		28
ドイツ留学思い出昔話34. 所変われば品変わる(2)		
(鉄道・電車のシステムは？税務署の対応は？) 橋本 功 ..		30
研修～リレー日誌～		33・34
八戸市医師会誌投稿規定		36
会員消息		37
八戸市休日夜間急病診療所利用状況		37
事務局日誌メモ		37
行事予定		38
編集後記		38

表紙絵解説

この時期に桜の花が咲くのを、今か今かと待ちわびて過ごすのは、ウキウキ
 していいものです。一本の木に咲き誇るさまは壮観ですが、花一輪は淡いピン
 クで控えめで奥ゆかしい。我が家への帰り道に撮った一枚です。

(大池 薫)

巻 頭 言

紙媒体のゆくえ

八戸市医師会 広報担当理事

金 田 裕 治

明治16年以降140年にわたり、我が国の官報は発刊され続けていたが、河野デジタル相は本年1月から電子版に法的効力を認め、紙版を将来的に廃止する考えを表明した。また、先の県医師会広報委員会で医師会報の電子化について話題が出た。話題が出るということはすでに他の都道府県では検討されているか、その必要性を感じた委員の方がいるということで、経費削減を主な理由にいずれ差し迫る議題と思われる。希望者にはメールでという意見も出たが、実際には会費均衡の問題、はたして情報を共有できるか否か等まだ検討の余地がある。

一方、県内の郡市医師会会報の在り方はさまざまである。年に数回のみ発刊のところが多いとあり、弘前市は2か月分を一回、毎月発刊しているのは青森市と本誌しかない。そもそも会員のうちどれだけの人が読まれているのだろうか？毎月の編集会議をしている委員の努力はどのくらい報われているのだろうか？

「舟を編む」(2013年,松竹)という映画を観た。辞書の出版社をめぐる編集者としての努力と苦悩を描いた作品であった。「辞書は言葉の海を渡る舟、編集者はその海を渡る舟を編んでいく…」編集の高い志を見るようなすがすがしい作品であった。たかだか10年前の作品だが、電子化の波でその多くの作業はシフトしたのだろう。例えば「辞書を引く」という行為も言葉もしばらく使っていない。ネットで事足りるからだ。

私は新聞を毎朝流し読みするのが習慣になっているが、人によってはSNSで済ませる方もいるだろう。かつては人口の半分以上が購読していた新聞も、10年前には約4割となり、以降も右肩下がりには止まらず今や人口の約3割となっているという。

さらに某新聞社が公表している購読者を年代別で見ると、70代以上が65%、60代が44%、50代が28%、40代が13%。高齢者層で新聞を読

んでいる割合はまだまだ高いが、40代まで下がると1割強しか読んでいないという。今の高齢者層の10年後、20年後を踏まえると今後さらに激減することは明白だ。“新聞を読まない”という時代が戦前から続いていたが、今ではライフスタイルの選択肢の一つになりつつある。

そもそも、紙媒体のメリットは何だろう？簡単に修正できない。だからこそ発信する内容を吟味し、なるべく新しい情報を届けることが重要な媒体のため信頼性が高いイメージにつながっている。PCやスマホだとスクロールが必要だが、一度に情報を俯瞰し読み取ることができない。新聞の場合、情報の重さは紙面を占める割合でおおよそ判断できる。デメリットもある。印刷費、郵送費も含めて経費がかさむ、保管や廃棄が面倒。

転じて本誌はどうであろう。広報委員として魅力ある内容を志す努力は今後も必要であろう。私は会報の主な役割は以下の三つに集約されると思っている。「記録」「親睦」「広報」である。記録は電子化で効率は良くなるだろうがどれだけ再読されるか？親睦を中心とした、議事報告以外のウェイトは先細る一方だろう。対外的な広報も、会員外の方の目に触れるのはセキュリティの問題でやはり縮小。ここまで調べて“パラダイムシフト”という言葉が脳裏をよぎった。最近では新規開業医の電子カルテは当たり前、デジタル教科書も議論されている。電子化の波を止めることはできないだろう。情報収集の仕方が世代間で大きく違ってきている。20代から80代までが所属する組織としては、全面電子化まで行かなくとも将来このパラダイムシフトにうまく伸るか反るかに存続のカギが隠れているような気がする。